



若楠っ子

第18号 令和7年1月8日

文責：守田美由紀

若楠小 HP

<https://www.education.saga.jp/hp/wakakusu-e/>

明けましておめでとうございます！ 本年もよろしくお願いいたします！

令和7年、2025年になりました。例年より暖かい年始となりましたが、いよいよ寒さが厳しい時期になりました。昨年末よりインフルエンザ等が流行していますが、冬休み中の子どもたちの様子はいかがでしたか。

3学期は一年間の総仕上げとなる重要な学期です。短い学期ですが、進級・進学に向けた準備も行います。今年も、ご家庭・地域の皆様のご理解・ご協力をいただきながら、若楠っ子が元気いっぱい「夢をもち、明るく笑顔で生き生きとチャレンジ」ができるよう、全職員一丸となって頑張ります。

本年もよろしくお願いいたします！

目指す子どもの姿

自分で考え、行動する子

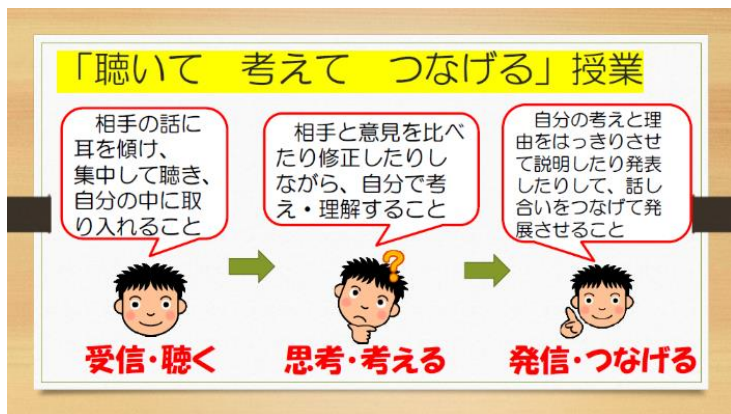
互いを思いやり、認め合う子

あきらめず、前向きに挑戦する子

若楠小学校では「児童が主語」の授業を目指しています！

～「聴いて 考えて つなげる」授業づくりについて～

本校では「聴いて 考えて つなげる」学習プロセスに全職員で取り組んでいます。これは、PISA型「読解力」の「受信→思考→発信」というプロセスをもとにしたものです。「聴いて 考えて つなげる」授業では、子どもたちが友達の発言を考えながら聴き、友達との交流を通して考え、自分が説明したことを他の人の考えにつなげます。自分が本当に理解していることは、「分からない」という友達に対して分かるように説明することができる。つまり、知識として習得するだけでなく、自分なりに納得したり意味づけたりして活用することができるということです。「説明」をすることにより「深い学び」となり、「思考力、判断力、表現力等」を育成することにもつながります。3学期も子どもたちが主語となる授業づくりに取り組みます。



自分で考え、自分で決める。そして行動を！

若楠小学校の目指す子どもの姿は、「自分で考え、行動する子」です。学習活動において、子どもたちが自分で「考える」ためには、私たち教師が具体的な指導をすることが必要です。そこで取り組んでいることのひとつが、「考える」を促す「7つのことば」を教師が出して子どもたちに問いかけることです。

「どうする?」「どうして?」「なぜ?」「わけは?」「だから?」「どうしたい?」「どういうこと?」

私は、教育活動の様々な場面はもちろん、生活の中でも意識して投げかけています。名札カードの中に「7つのことば」カード(黄色)を入れている職員もいます。自分が考えて決断するときにも必要になることばです。自分に向けて「どうする?」「どうしたい?」と投げかけています。

若楠ほんげんぎょう 1月5日

若楠まちづくり協議会の若楠ほんげんぎょうが、若楠小グラウンドで開催されました。以前各地区で行われていたものが、現在は若楠校区で統合されて下高木の方法で実施されています。12月から実行部会の皆様が竹きり等の準備をされていました。前日の準備だけでなく、当日は早朝より活動が始まっていました。この日は風もなく、たくさんの方が見守る中、炎が真上に燃え上がりました。ご家庭のしめ飾りを一緒に燃やし、炎を囲んで一年間の無病息災を祈りました。七草がゆや飲み物のふるまいもあり、心も身体も温まりました。



1月の主な行事予定

学校評価アンケート ～1/15 提出 ご協力をお願いします！

- 8日(水) 第3学期始業式 いじめ・いのちを考える日 P T A本部役員会
- 9日(木) 給食開始
- 11日(土) 地域子ども教室(学校)
- 13日(月) 祝日 成人の日
- 14日(火) ゴジラの会(2年) 健康タイム 委員会活動(新)
- 17日(金) 6年生親子ふれあい活動(3・4校時) スクール・カウンセラー来校(午後)
- 21日(火) C R Tテスト
- 22日(水) ゴジラの会(4年) ひびきタイム(リーダー引継ぎ式)
- 24日(金) 学習参観(2・3校時) 4年生親子ふれあい活動(3・4校時)
- 25日(土) 地域子ども教室(公民館)
- 27日(月) 代表委員会
- 28日(火) 新入学児童保護者説明会
- 29日(水) ゴジラの会(3年) 4年生和太鼓体験 ※14:15 下校城北中校区職員研修会のため
- 31日(金) 地震・火災避難訓練

自分を大切にしよう ～不安や悩みの対処～

毎年、6年生対象に「SOSの出し方教育」を実施しています。本年度は10月にそれぞれの学級で行いました。これは、子どもが悩みを抱えた(危機的状況が起きた)ときに適切に助けを求める、身近にいる大人がそれを受け止めることを目的としています。授業では、様々な困難・ストレスの対処方法等や、心の危機に陥った友達への関わり方についても考えさせています。私たち大人は、子どもの話をしっかりと受け止め、信頼できる存在として関わっていきたいと思います。

<6年生の振り返りより>

- ・これから悩みや不安があったら、一人で悩まずに信頼できる大人に話したいです。
- ・大人に相談するのは結構勇気がいるし難しいけど、何とかしようとしてはくれるから頑張って相談してみることが大切だなと思いました。
- ・改めて友達の大切さ、自分の大切さが分かりました。悩んだときや不安なときの対処方法がたくさんあることが分かって良かったです。
- ・自分や相手に不安や悩みがあったら、自分に合った対処方法で対処していきたいです。
- ・自分のことで悩むことが多かったので、いろいろな対処方法を見て、何だか楽しそうと結構心が軽くなった気がしました。
- ・困ったときはすぐに相談した方がいいことや、相談するのが遅れて不安や悩みがある時間が長いと取り返しのつかないことになってしまうかもしれないことがよく分かりました。これからは友達の相談にのって、困っている人を助けます。
- ・意外に悩んでいる人がとっても多くて、すごく驚きました。困っている人がいたらすぐに助けたいです。